



吉川悟先生によるシステムズアプローチ・ワークショップ

～より有効な仮説設定ができるように～



システムズアプローチは、「さまざまな要素が相互作用する全体」というシステムについての「ものの見方」とそれに基づく方法論であり、クライアント・家族のニーズに応じたより有効なセラピーを目的としています。その実践においては、セラピストが主体的に治療システムを形成し、アセスメントから治療戦略の設定を行い介入していきます。その際にセラピストに求められるのが、アセスメントから治療戦略の設定までの「仮説設定」です。

「仮説設定」とは、クライアントや家族からの情報提供、語り、観察によって得られた情報をもとに、仮説設定を行い、その仮説に準じたセラピストの働きかけによる結果を、新たな情報として仮説を広げたり修正したりする過程です。システムズアプローチの実践には、セラピストの主体的な仮説設定にかかわる一連のプロセスが重要な意味を持ちます。

様々な情報から何をどう関連付けて仮説を設定するか、より精度の高い効果を発揮する仮説にするために、どのような情報に焦点を絞って収集するか、仮説の検証と修正をいかに容易に行うかをテーマとし、クライアントや家族、セラピストにとって有益な作業仮説を形成することで、臨床実践に活かすことが今回のテーマとなります。

講師には、システムズアプローチの第一人者である吉川悟先生（龍谷大学）をお招きしました。初日はどなたでもご参加頂ける入門・基礎コース、二日目は初日の内容を踏まえての実践者によるトレーニングコースとなっております。この機会に吉川ワークを体験してみませんか？みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

入門・基礎コース：4月13日（土） 10：00～17：00

内容：講義とワークによる「仮説設定」にかかわる基礎と要点の習得

*参加条件：システムズアプローチ・家族療法に関心があり、臨床実践に関わりのある方（大学院生可）

参加費：8000円 定員50名

会場：東京都立産業貿易センター浜松町館第3・4会議室（浜松町駅徒歩5分ほか） <http://www.sanbo.metro.tokyo.jp/index.html>

実践者コース：4月14日（日） 9：30～17：00

内容：基本的な講義と、ロールプレイによる実践的なトレーニング

*参加条件：原則的にシステムズアプローチ研究所主催サマーワークショップ基礎コースを受講の方か、あるいは同等のシステムズアプローチの臨床経験をお持ちの方

参加費：15000円 定員20名（先着順となります）

会場：東京都立産業貿易センター浜松町館第3・4会議室（浜松町駅徒歩5分ほか） <http://www.sanbo.metro.tokyo.jp/index.html>

申込み方法

下記メールアドレスにお名前、ご所属、参加コースを明記の上お申し込みください

shinrigiyutukenkyukai115@yahoo.co.jp

*参加に関するお問い合わせ・ご相談なども上記アドレスまでお気軽にご連絡ください

*お申込み時に振込口座をお伝え致します